

ば い り ん

令和4年2月25日(金) 人吉市立第三中学校 学校便り

～三中で身に付けさせる4つの資質・能力～
「主体性」「見通す力」「関わる力」「探究する力」



主体性 第71回卒業証書授与式へ向けて

卒業式を花で美しく飾るために、2月21日(月)に全校生徒で、パンジーのプランター定植を行いました。1・2年生からは、「先輩の卒業式のために、すばらしい卒業式にしたいです」、3年生からは、「自分たちの卒業式のためだけではなく、在校生、保護者、地域の方々、先生方等のためのすばらしい卒業式にしたいです」という主体性溢れる言葉がありました。内容を縮小しての卒業式になりますが、生徒の心はより一層高まってきています。全校生徒で心一つにして卒業式に取り組みます。伝統を繋いできた3年生が、堂々とした姿で卒業式に臨むことでしょう。

見通す力 学期末単元テストへの取組

先日、期末テストを実施したばかりですが、各授業では単元を見通した課題や単元テストを行います。三中においても、毎日の授業の評価と合わせて、生徒の力を伸ばす形成的な評価に取り組んでいます。写真は、1年生数学の授業の様子です。28日(月)に行われるテストに向けた振り返りの学習を行いました。一つの学習単元が終了し、学習の成果を確かめ、次の単元へ繋いでいきます。



関わる力 小田美緒養護助教諭の退任式

2月18日(金)、小田美緒先生が産前休暇とその後の育児のために、人吉三中を退任されました。養護の担当として、いつも明るく、笑顔で生徒に接し、生徒の健康状況の把握や感染症対策に尽力をされました。生徒からは、「小田先生がいらっしゃらなくなると寂しいです」など、多くの声が聞かれました。私たちは、人との出会いや別れの中から何かを感じ、人と関わることの尊さを学んでいくものだと思います。生徒たちは、小田先生との思い出を心に刻み、逞しく成長していくことでしょう。



探究する力 ふるさとコーナーの設置

三中の玄関フロアーに、「三中神輿」「大畑駅ジオラマ」「人吉の復興を願う絵画」を設置しております。総合的な学習の時間において、「ふるさと学習」に取り組んでいます。ふるさとの良さを知り、深く探究していくことで、自分のふるさとへの愛情や誇りが育まれます。また、冬季オリンピックで日本代表選手の活躍が光りましたが、ほとんどの方が自分のふるさとへの強い思いを語られておられました。ふるさと学習の意義は、いつの日か必ず訪れる生徒の将来を支えてくれる大切な学習だと考えます。



<三中PTA活動報道>

磯崎松太郎様が2月23日にご逝去されました。三中の学校応援団の会長を永年に渡ってお務めいただきました。これまで、法被の寄贈、神輿の材料提供、教育環境の整備等をはじめとして、三中の教育活動に多大なるご貢献をいただきました。三中PTAからも、御霊前を献供させていただきましたことを保護者の皆様にお知らせします。心よりご冥福をお祈りいたします。

会長 清家 幸則